

IPジャーナル バックナンバー



第12号

特集：「スタートアップと知財」

定価：2,000円（税込）

発行日：2020年3月15日（会員用PDF版は2020年3月1日発行）



目次

☒ 巻頭言

知的財産立国の実現を目指して一弁理士制度が果たす役割―

清水 善廣 日本弁理士会会長

☒ 特集「スタートアップと知財」

・特許庁スタートアップ支援施策

第1部 スタートアップ・エコシステムの活性化に向けて

特許庁総務部企画調査課 企画班 課長補佐（スタートアップ支援チーム） 菊地 陽一

特許庁総務部企画調査課 ベンチャー支援班 課長補佐（スタートアップ支援チーム） 進士 千尋

特許庁総務部企画調査課 ベンチャー支援班 係長（スタートアップ支援チーム） 小金井 匠

特許庁総務部企画調査課 工業所有権調査員（スタートアップ支援チーム） 櫻井 昭喜

新たなイノベーションの担い手として期待される"スタートアップ"を知財面から支援するため、特許庁では2018年7月に「スタートアップ支援チーム」を設置した。スタートアップが適切な知財戦略を構築できる環境の整備を目指して、スタートアップ・エコシステム関係者をターゲットとした知財関連情報の発信やアクセラレーションプログラムの実施などに取り組んでいる。本稿では、スタートアップ・エコシステム活性化に向けた特許庁の施策について紹介する。

第2部 「知財アクセラレーションプログラム」（IPAS）特別座談会

～特許庁発の知財メンタリングの成果とは～

特許庁では、スタートアップの事業を知財面から支援する「知財アクセラレーションプログラム」

（IPAS）を2018年から実施している。本プログラムは、ビジネス専門家と知財専門家からなる知財メンタリングチームを派遣し、事業戦略に基づく知財戦略をサポートするものだ。約3ヵ月間という限られた時間

のなか、どのようにメンターとの関係を築き、事業課題と解決策を探り、知財戦略の構築を進めていったのか。IPAS第一期生のソナス株式会社代表取締役/CEO大原壮太郎氏、同社のメンタリングチームとなったグレートジャーニー合同会社代表 安川新一郎氏と株式会社IP Bridge吉村岳雄氏の3者から具体的な取り組みとその成果を伺った。

・国内スタートアップ及びオープンイノベーションの最新動向2020

木村 忠昭 株式会社アドライト 代表取締役

この記事では、国内スタートアップの動向と成長のポイント、及びオープンイノベーションの現状について、イノベーション創造支援を行う事業者の立場で紹介していきたい。特に、最近の国内スタートアップ企業の動向は大型化傾向にあり、大学発のスタートアップ企業が増えている。ディープテックと呼ばれる先進的な技術を保有するケースも増えており、特許や知財の取り扱いが重要となる。最後に、国内オープンイノベーションの課題とこれからについても言及したい。

・スタートアップの知財支援で意識したい3つのポイント ～第三次ベンチャーブーム以降の経験から～

土生 哲也 土生特許事務所 弁理士

第三次ベンチャーブーム以降の経験を踏まえて、スタートアップの知財支援に取り組む上で筆者が重要と考えている、「マーケット感覚を身につける」、「経済状況・市場環境・産業構造の中長期的な変化に対する意識を持つ」、「新しい知財マネジメントに挑戦する」の3つのポイントについて、直近のIPO銘柄に関するデータの分析も交えながら解説する。

☒ IPランドスケープ

（第5回）経営層にInsightを～旭化成グループにおけるIPランドスケープ～

中村 栄 旭化成株式会社 研究・開発本部 知的財産部長 プリンシパルエキスパート

☒ 知財法論壇

（第7回）エクソフォニーへの誘い―外国語による法学教育にまつわる雑感

畑中 麻子 立命館大学法学部 准教授

☒ フリーコンテンツ時代の情報リテラシー

（Vol.19）知財教育とフランス革命

宮武 久佳 東京理科大学教授

☒ Column 知財の国際舞台から

（Vol.24）緑の未来を創ろう ☒ 全文公開

夏目 健一郎 WIPO PCT法務・国際局上級部長

☒ 知財世界の醍醐味

（Vol.15）生海苔異物除去装置（共回り防止）事件

半蔵門伝次郎 水産会社勤務、一級知財技能士（特許専門業務）・弁理士

☒ シリーズ「企業に聞く – 知財と標準化」

（第14回）「伝統製品に関する特許・標準化により日本社会の健康増進に貢献」 ～一般社団法人日本豊産業協会～

福永 敬一 一般財団法人日本規格協会 出版情報ユニット 出版情報企画課長

☒ 知的財産管理技能士・活動報告

テレビ局の仕事に知財管理の視点は必要不可欠

—知財技能士アナウンサー日々奮闘中—

☒ 全文公開

テレビ新広島アナウンサー 衣笠 梨代／二級知財技能士（管理業務）

☒ グローバル知財情報

欧州における知財動向概要

小太刀 慶明 独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）デュッセルドルフ事務所 知的財産部長

☒ 米国最高裁判例評釈

アメリカ合衆国最高裁判所2019年5月13日判決

Apple Inc. v. Pepper, 139 S. Ct. 1514 (2019)

大塚 真弘 株式会社日立ソリューションズ監査役

飯田 浩隆 株式会社日立製作所法務本部インダストリー法務室部長代理

☒ ワシントン便り

（第1回）トランプ政権下の米国知的財産政策

☒ 全文公開

柳澤 智也 （一財）知的財産研究教育財団 知的財産研究所ワシントン事務所 所長

☒ 知財関連省庁からのお知らせ

「海外における日本企業への知的財産保護支援」について

外務省 経済局 知的財産室 知的財産調査員 丸山 直太郎

第5回意匠五庁（ID5）会合を日本で開催しました ～五庁は共通意匠実務の作成を目指します～

特許庁 審査第一部 意匠課 特許庁 総務部 国際協力課

改正意匠法に対応する意匠審査基準について

特許庁 審査第一部 意匠課 意匠審査基準室

財団NEWS ☐ 全文公開

☐ IPジャーナル TOP

☐ 最新号のご案内

☐ バックナンバー

☐ 購入 ☐

☐ 公開記事

☐ 論文投稿

IPジャーナルは知財研フォーラムとIPマネジメントレビューを統合して創刊した新雑誌です。
各誌から引き継いだ連載記事もあります。バックナンバーは各誌のウェブサイトをご確認ください。